

米国公認管理会計士(USCMA)の試験範囲の変更および追加フォローについて

IMA(管理会計士協会)より、USCMA 試験の試験範囲を 2015 年 1 月より変更することが発表されましたので、その内容および TAC での追加フォローについてご案内させていただきます。

(参考 URL) IMA: http://www.imanet.org/PDFs/Public/CMA/CMA_handbook_2014.pdf

◆試験範囲について

Part1: Financial Planning, Performance and Control(財務計画、業績管理と統制)

出題範囲		2014 年 10 月まで	2015 年 1 月から
External Financial Reporting Decisions	財務諸表報告の決定	–	15%
Planning, Budgeting and Forecasting	予算の計画、編成	30%	30%
Performance Management	業績管理	25%	20%
Cost Management	原価管理	25%	20%
Internal Controls	内部統制	15%	15%
Professional Ethics	倫理	5%	–

Part2: Financial Decision Making(財務的意思決定)

出題範囲		2014 年 10 月まで	2015 年 1 月から
Financial Statement Analysis	財務諸表分析	25%	25%
Corporate Finance	企業財務	25%	20%
Decision Analysis	意思決定分析	25%	20%
Risk Management	リスクマネジメント		10%
Investment Decisions	投資意思決定	20%	15%
Professional Ethics	倫理	5%	10%

◆主な変更点

Part1 において「External Financial Reporting Decisions(財務諸表報告の決定)」が新しく試験範囲として加わります。その他の変更点は出題割合の変更になります。

◆TAC でのフォローについて

現在お渡しさせていただいている教材にプラスして、新しい範囲の対策が必要となりますので

・追加講義:全 5 回(DVD)

・教材:2 冊

を 2014 年 11 月 26 日(水)11 月 28 日(金)に一括発送させていただきます(追加費用無料)。

ご不明点は下記 e-mail アドレスへお問合せください。よろしくお願いいたします。

問合せ先: TAC 米国公認管理会計士講座 uscma-info@tac-school.co.jp